



76200-XLQB-K0S0 INSIGHT HYDROPHILIC MIRROR

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は本書を必ずお客様にお渡しいただき、製品の説明及び取り扱い上の注意点をお客様にご説明いただきますようお願い致します。

△ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 本製品は、[適応車種] INSIGHT（DAA-ZE2・3）専用部品です。
3. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

【営業時間10:00～17:00（土日、祝日除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

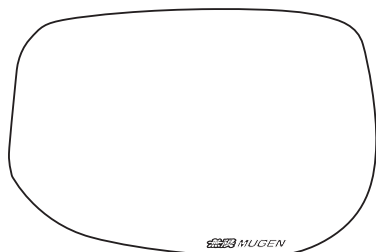
お客様へ

1. 本製品は純正ミラーと比較して視界の範囲および距離感が異なりますので、予めご了承下さい。
2. 本製品は純正ミラーに対して曲率が違う為に形状が異なり、中央部に若干の隙間が出来ますが、変形などの製品不具合ではありません。
3. 本製品は太陽光（紫外線）を受けることにより親水効果を発揮します。その為、購入時や室内での長期保管時では親水保管時では親水効果が弱まる場合があります。その際は太陽光を当てることにより親水効果が回復します。

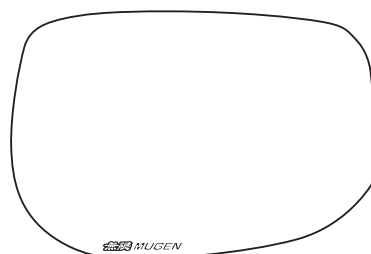
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	HYDROPHILIC MIRROR L側	1
②	HYDROPHILIC MIRROR R側	1
③	吸盤	1
④	脱脂クリーナー	1

①



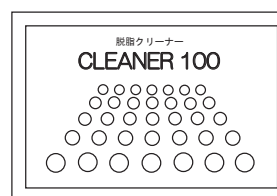
②



③



④



I. HYDROPHILIC MIRRORの取付け

①貼付け面の油分や汚れを付属の脱脂クリーナーで十分に拭き取る。

※本製品を貼付ける前に、必ずHYDROPHILIC MIRROR（以下ハイドロ ミラー）と純正ミラーボディ（以下ミラーボディ）を合わせて、位置やクリアランス等を十分確認して下さい。
（一度貼付けると貼り直しが出来ません。）

※ミラーの貼付け面に油分や汚れが残ったまま装着すると、脱落等の原因となりますので、接着面の拭き取りは十分に行って下さい。



②付属の吸盤をハイドロ ミラー表面の中央に貼付ける。

③ハイドロ ミラーとミラーボディを合わせ（ハイドロ ミラー両面テープの保護シートは剥がさず）、貼付ける位置やクリアランスを確認する。

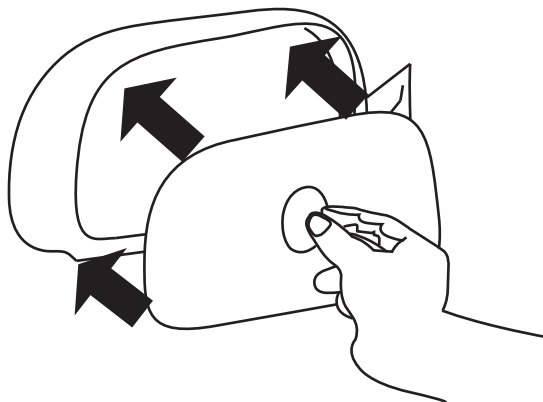
※隙間が気になる場合は黒の油性マジックで縁を塗ること。

④ ③での仮付けで不具合がないことを確認し、ハイドロ ミラー裏面の両面テープ保護シートを剥がす。

※気温が10℃以下の場合、両面テープの接着力が低下しますので、テープ及び取付け面をドライヤーなどで温めて下さい。

⑤ミラーボディの輪郭を確認し、③で決めた位置にハイドロ ミラーを貼付ける。

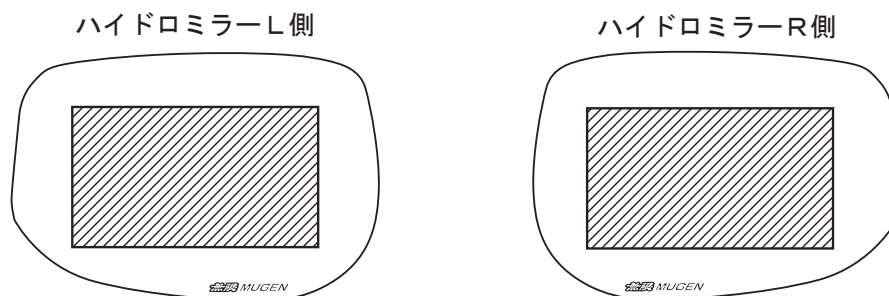
※貼付けに際しては、ミラー面（特に裏側）はなるべく触らないように作業をして下さい。作業時に付いた手垢や汚れが取れにくくなる場合があります。



- ⑥最後にミラーボディとハイドロミラーをしっかりと密着させる。（装着後24時間で安定）
- ※両面テープが装着されている部分をしっかりと圧着してください。
 - ※ハイドロミラーとミラーボディでは曲率が違うことから、両面テープの貼り付けていない部分を強く押すと歪みによりハイドロミラーが割れる場合がある為、両面テープの装着されていない部分を強く押し付けしないで下さい。
 - ※両面テープでの貼り付け後、約24時間で安定しますので、完全に接着されるまで走行や洗車は絶対に行わないで下さい。
 - ※使用した吸盤をハイドロミラーから取り外すことを忘れないで下さい。



ハイドロミラー圧着位置



※斜線部分（両面テープ貼付位置）を丁寧に押し付けて確実に圧着して下さい。

Ⅱ. 取付け後の注意

- ・ハイドロミラーが汚れた時は、中性洗剤を十分に含ませたスポンジ又は、綿布を軽く押付けて汚れを落とし、その後水洗いをして、最後にきれいなスポンジまたは綿布で軽く拭き取って下さい。（高圧洗車機は用いないでください。）
- ・アルカリ性洗剤、ガソリン、ベンゼン、シンナなどの有機溶剤でのお手入れは避けて下さい。
- ・ワックス洗車などで親水効果が低下する場合がありますが、柔らかい布などでワックスの拭取りをすることにより親水効果は数日間の日射で回復いたします。（自動洗車機ではミラーを必ず格納して下さい。）
- ・接着部にガラスクリーナーやワックス等が付着しますと接着力が低下し、脱落する恐れがあります。この点に関しましても、洗車時などは十分にご注意下さい。
- ・万が一ミラーが割れたり、ヒビが入ってしまった場合は、すぐにご利用をお止め下さい。そのまま使用すると大変危険です。
- ・本製品を取外す場合は、市販の液体シール剥がし剤などを使用し、ゆっくり丁寧に取外して下さい。
- ・本製品は補修用として、ミラー単品での購入が可能です。お買い求めの際は近所のホンダディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。